

小野町に本場の英語を 英語サマースクール

町では今年度、小学生を対象に英語サマースクールを開催いたしました。この事業は、夏休み期間を利用し、外国人の先生が直接指導することにより、初めてふれる英語を楽しく学ぶという目的で実施しました。

授業では、ジャズミン先生とリンジー先生が、英語の歌やゲームをおして楽しい雰囲気の中で、子供たちは元気いっぱい英語を学習していました。

ジャズミン先生とリンジー先生には、約2ヶ月にわたるなれない日本での生活とご指導、ありがとうございました。

最後に、お二人からのメッセージを掲載いたします。

私は日本で本当に素晴らしい時間を過ごせたと思います。残念ですが、そろそろアメリカに帰ります。小野ではたくさんの楽しい学校や面白い場所へ行き、たくさん思い出ができました。いろいろな素晴らしい人と会えて、これからもその友情が続くと思います。

歓迎会では「チャレンジ」という言葉を何回も聞きました。日本の生活、習慣、文化と伝統



ジャズミン先生

を理解するようにチャレンジしてみようとか何人にも言われました。そのときからどんな課題があっても偏見のない態度で挑戦して見ました。そうしたら、人生をぜんぜん違う見地から見れて、いい経験になったのでチャレンジしたのが本当に良かったと思います。

小野町の寛大なみなさんに大変お世話になりました。みなさんは私を喜んで迎えてくれて、いろいろなことを手助けしてくれ、アットホームな雰囲気でした。

小野町に来て、この世の中に本当に親切な人が住んでいる町はまだあると分かったことは私の気分をさわやかにしました。

私が小野町に来るための計画したみなさん、特に公民館のみなさん、まことにありがとうございます。

たくさんの方の意欲で、公民館が

毎日のホームベースでした。公民館のみなさんはいつでもお手助けしてくれました。通訳をすることや電話、インターネットを説明することや、車に乗せてくれることなど何のことも公民館のみなさんが喜んで助けてくれました。

小野町に来る目的は子供に教えることで、それは小野町にいる間の最も有意義な部分でした。私はニューヨーク市の中学校で教えていますが、海外で幼児と小学生に教えるのがまったく初めてでした。なんととても素晴らしい経験でした。日本の生徒が熱心に英語を習うことを見ると報いられます。本当に勤勉な生徒だと思えます。その様子は校長先生、教頭先生、先生と保護者のおかげです。みなさん、ありがとうございます。

そして、イングリッシュサマースクールというプログラムを支えてくれた町長さんと教育長さんと公民館長さんに感謝したいと思えます。イングリッシュサマースクールは小野町の子供に将来の高い教育の機会を与えたいと思えます。

そして、根本さんの家族と鈴木さんの家族は家庭や生活に歓迎してくれ心から感謝します。アメリカに帰るとみなさんのサポートや食卓でのおいしい料理や楽しい外出がなくなると寂しいです。

小野町のみなさんへ、この文章を書いているころ、私は日本を離れています。日本にいた時の思い出をいつまでも心に持っていていきたいと思っています。小野町の生活はとても暖かくて歓迎をしていただき、ありがとうございました。私には大変ありがたく思っています。私は小野町に来てからつまらない時は一瞬もなかったです！絶対忘れられない経験をいっぱい出来たと思えます。例えば、浮金小学校のみなさんと手打ちうどんを作ったことや、飯豊ひまわり保育園の子供とジャングルジムで遊んだことや、小野新町小学校のみなさんに素晴らしい歓迎をもらったことや、小野町水泳大会で夏井第二小学校の勝利を観賞したことや、夏井第一小学校の夏祭り初めての浴衣を着たことや、小戸神の人と海岸に行つて、スイカ割りや体験したことや、飯豊小学校の生徒と一緒にアメリカ風のランチを作つて食べたことや、飯豊のPTAのメンバーとボーリングをしたこと。それ以外にも、いろいろな思い出を作ることが出来ました。これから残りの二週間でその思い出がもつと増えると思えます。集めた思い出を全部アメリカまで持って帰つて、いつまでも話したり、心にとめたりするつもりです。

小野町の生徒に英語を教えることは大変報いられる経験でした。私は子供と同じくらい子供が出来たかもしれませぬので、私にとってこの経験は幸運なことです。小野町の子供の勉強などに熱心な様子を見たとき、皆さんが素晴らしいと思えました。これからのイングリッシュサマースクールに成功を期待しています。そして、どんなに小さくても、私は小野町に足跡を残せたいと思っています。最後になりましたが、改めて一度ありがとうございます！

リンジー先生より

リンジー先生より



リンジー先生